

兵庫大学 卒業生あいさつ

柔らかな春の兆しを感じる季節となりました。

本日はコロナ禍の中、このような素晴らしい卒業式を挙げて頂き、卒業生一同を代表して厚く御礼申し上げます。河野学長先生をはじめ、皆様からのお言葉をいただき、胸が熱くなる思いです。

こうして今、学生生活を振り返ると、様々な思い出が脳裏に浮かび上がります。

満開の桜のシャワーを浴びながら、希望と緊張とほんの少しの不安を抱えて迎えた入学式の日を、つい昨日の日のように覚えています。入学式を終えて学生生活が始まる中で感じたことは、緑が多く自然豊かで和気藹々とした雰囲気を感じました。学内が広く右往左往しながら、授業の教室に向かう日々でしたが、共に勉学に励む仲間達と行動をする内に、いつしか学内で知らない場所はなくなりました。

私は、現代ビジネス学部在籍し、バレーボール部に所属していました。授業では、初対面の学生ばかりで仲良くなれるのだろうかという不安を抱えていました。一年生の頃は大学に馴染むことが難しく、大学に行くのが憂鬱な時期もありました。しかし、今では大好きな友達ができ、多くの先生方が相談に乗ってくださり、楽しい大学生活を過ごすことができました。

現代ビジネス学部で良かったと思うことは、大学進学前からの目標であった消防士になるための公務員試験に合格したということです。これは、私だけの努力によって達成できたものではありません。バレーボール部での活動と並行しての試験であったため両立するのは、大変でした。ですが、授業の合間を割いて何日も何時間も勉強を教えてくださいました先生方、進路は違っていても部活動おわりに夜遅くまで一緒に勉強してくれた同級生、不安な時に「大丈夫、大丈夫」と励ましてくれた家族など、私のことを見守り支えてくれる沢山の皆さまが、応援して下さったお陰で両立して目標を達成することが出来ました。この場をお借りして御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

私は現代ビジネス学部卒業生であることを誇りに思い、そして、とても充実した気持ちでいっぱいです。温かな楽しい仲間と出逢い、学んだこの四年間の経験は、これから進む先々の人生できっと役に立つことでしょう。私はこれからの人生でも諦めずに粘り強く目標に向かって努力する姿勢を持ち続けます。

最後になりましたが、私たちが無事大学生活を送って来られたのは、諸先生方や職員の皆様をはじめ、陰ながら支えてくれた両親、様々な苦学をともにした同級生や先輩、後輩たち、周りの方々のおかげです。心から御礼の言葉を申し上げます。

この四月からは社会人としてそれぞれの道へ進み、新しい生活が始まります。兵庫大学で得た知識や経験を活かし、今後社会の一員として羽ばたいていきたいと思っています。

兵庫大学・兵庫大学短期大学部がこれからも、私たちの心の拠り所となり、また、ますます発展されることを念じまして、挨拶とさせていただきます。

令和三年三月二十三日

卒業生代表

現代ビジネス学部 現代ビジネス学科 瀧本 和奈

